

## 東日本大震災のごみ焼却施設等の被害状況

沿岸部の一般廃棄物焼却施設及びし尿処理施設は、津波の影響により、設備が破損したり、電気、機械設備の水没、土砂や災害廃棄物が堆積したことにより全停止状態となったところが少なくなく、復旧に要する費用に数億円要した施設もあった。停電した施設は自家発電にて稼働したが、燃料は 30 時間分程度しか保有しておらず、また、薬剤の不足により運転できない施設もあった。

内陸部の施設でも地震による排水管・水道管の破損、施設天井や壁の崩落、施設周辺地盤の沈下等の被害が生じた。

復旧に時間を要した施設は、地震による直接の被害への対応よりも、電力、用水、燃料などのユーティリティの確保が施設復旧の要となった。また、津波で被災した施設については、被水した電気盤、機器類の交換を必要とした。

表 1 ごみ処理施設における主な被害の例

	施設名	主な被害
焼却施設	石巻広域クリーンセンター (230t/日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみ計量器浸水による故障、不燃物搬出装置浸水、砂分給機浸水、排水処理設備薬品注入ポンプ等浸水、小動物焼却炉浸水</li> <li>● バグフィルターろ布長期停止による閉塞</li> <li>● 計量棟浸水、ランプウェイ基礎浸水による塩害、シャッター破損</li> <li>● 構内搬入路アスファルト舗装クラック・沈下・陥没、排水樹損壊（7月復旧、復旧見込額約7億円）</li> </ul>
	クリーンいわて事業団 いわてクリーンセンター (75t/日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 焼却炉ボイラーの水管等に漏れ</li> <li>● 焼却棟建屋の屋根、天井等を焼損</li> <li>● 主炉設備のエキスパンション等損壊及び炉内耐火材損傷</li> <li>● 副炉設備のエキスパンション等破損及び計装配管等破損</li> <li>● 上水配管、浄化槽排水管、電気設備等破損</li> </ul>
	亘理名取共立衛生処理組合 亘理清掃センター (75t/日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 津波による施設破損、電気設備・機械の浸水、破損</li> </ul>
	仙台市松森工場 (200t/日 × 3 炉)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみクレーン脱輪、ボイラーチューブ損傷、炉室内点検歩廊・階段脱落損傷、消石灰・活性炭サイロ損傷、低圧コンデンサ損傷、電気配管配線損傷、蒸気系統配管破損（1号炉(4月24日)、2号炉(4月20日)、3号炉(4月17日)復旧）</li> <li>● 地盤沈下</li> </ul>
	その他焼却施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 炉内耐火材損傷、二次燃焼室耐火物剥離、焼却炉ボイラー水管フランジから蒸気漏れ、エキスパンションジョイント破損及び計装配管等破損、バグフィルタ基礎破損、バグフィルタ配管破損、ごみ焼却棟外壁崩壊</li> <li>● 機器冷却水槽側壁亀裂、電気設備等破損・浸水</li> <li>● 減温塔亀裂、ランプウェイ亀裂</li> <li>● 地盤沈下、管理棟天井・外壁損傷、外灯損傷</li> </ul>
資源化施設	大崎地域広域行政事務組合 大崎広域リサイクルセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁選機オイルドレイン損傷(3月15日復旧)</li> </ul>
	仙台市松森資源化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プレス機、建築土木設備損傷</li> </ul>
	亘理名取共立衛生処理組合 亘理清掃センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 津波による建物の崩壊</li> </ul>
	いわき市 リサイクルプラザクリンピーの家	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築物の破損</li> </ul>
	黒川地域行政事務組合 環境管理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁選機破損、給水ポンプ故障</li> </ul>
	南相馬市 クリーン原町センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リサイクルプラザ棟天井損傷、シャッター修繕</li> </ul>
	郡山市富久山クリーンセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 破砕機高圧モーター損傷（3月31日復旧）</li> <li>● 間仕切り壁脱落、内壁亀裂（4月13日応急復旧）</li> </ul>

	施設名	主な被害
最終処分場	大崎地域広域行政事務組合 大崎広域東部一ノ谷クリーン パーク	● 処理水放流管破損、原水引抜管破損
	大崎地域広域行政事務組合 大崎広域一般廃棄物最終処分 場	● 法面崩落、処理棟壁の崩落
	新地町一般廃棄物最終処分場	● 調整池地盤沈下による損壊、配管損傷 ● 処理施設建屋周辺地盤沈下、施設内道路の亀裂 ● 高圧受電ケーブル地下埋設管損傷
	相馬市一般廃棄物最終処分場	● 浸出水処理施設倒壊
	南相馬市 クリーン原町センター	● 処理施設の砂ろ過塔及び活性炭吸着塔設備倒壊

出典：環境省資料より作成

東日本大震災における廃棄物処理施設の被害状況については、公益社団法人全国都市清掃会議による「東日本大震災による施設の被害状況調査」も公表されている。また特に石巻広域クリーンセンターについては、「災害廃棄物分別・処理実務マニュアル - 東日本大震災を踏まえて」（一般社団法人廃棄物資源循環学会）に被災から復旧までの経過が記載されている。